

久留米市の防災情報

市公式ホームページやLINEで、エリアごとに発令される避難情報、避難所開設状況、学校の休校などの災害情報をリアルタイムに確認できます。河川のライブカメラや水門・樋門・樋管の開閉状況も掲載しています。

7月から市公式LINEがリニューアル。メニューから情報を探しやすくなりました。タイムリーな最新情報を受け取るため、受信設定を忘れずに。



LINEで友だち登録を



HPのトップ画面。災害時は、緊急速報が表示されます

LINEのトップ画面。タップすると、HPにリンクします

気象庁の防災情報

気象庁のホームページで、雨雲の動き、アメダス、キキクル（洪水や土砂の危険度分布）、今後の気象予測などが確認できます。「あなたの街の防災情報」で、見たい情報をカスタマイズして表示することができます。



気象庁のホームページ

警戒レベル

災害発生の恐れがある時は、市が「警戒レベル」に応じて避難情報を出します。

警戒レベル	避難情報等	私たちが取るべき行動
5	災害発生または切迫 緊急安全確保	命の危険、直ちに安全確保
〈警戒レベル4までに必ず避難〉		
4	災害の恐れ高い 避難指示	全員が危険な場所から避難する
3	災害の恐れあり 高齢者等避難	高齢者や障害者など避難に時間がかかる場合は、危険な場所から避難する
2	気象状況悪化 大雨・洪水・高潮注意報(気象庁が発表)	避難行動を確認する
1	今後気象状況悪化の恐れ 早期注意情報(気象庁が発表)	災害への心構えを高める

さまざまな防災情報

ハザードマップ

大雨で河川が氾濫したときの浸水が想定される区域や浸水の深さを表示しています。Web版ハザードマップは、複数のハザードマップを重ねたり、河川ごとの浸水の深さを1m単位で表示します。紙版ハザードマップは、市役所や各総合支所、各市民センターで配布しています。



紙版ハザードマップは校区ごとに作成



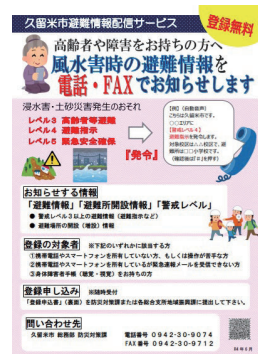
色の濃さで、浸水の深さが分かります

必ず確認

活用方法

- ① 災害リスクを知る
- ② 避難先・避難経路を決める
- ③ 実際に歩いて確認する

避難情報配信サービス



申し込みが必要



携帯やスマホを持っていない人や操作が苦手な人、障害がある人には電話やFAXで避難情報を配信します。

KBC テレビd ボタン広報誌



データ連動

KBCテレビの視聴中にリモコンの「dボタン」を押すと、避難所開設などの災害情報を確認できます。



LINE 防災チャットボット

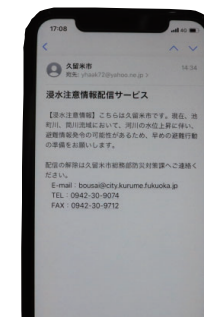


LINEで友だち登録を



「災害情報MAP」を押すと、地図上に浸水被害などの写真や場所がリアルタイムに配信されます。

浸水注意情報配信サービス



申し込みが必要



避難情報が発令される前に、池町川や筒川流域の浸水注意情報をメールで配信します。